

尾道市子育てサロン



すくすく(向島)



うきうき(因島)

~子育ての輪を広げよう!~



クッピル(久保)



ほっとニコニコ(浦崎)

子育てサロンは、子育て中の親子が集い、交流や仲間づくりを行う場です。
尾道市内には15サロンあり、民生委員児童委員さんや、地域の皆さんの協力を得て開催しています。子育ての楽しさや大変さを分かち合いながら、気軽に交流しませんか??

子育てサロンの詳しい内容は、社協ホームページをご覧ください。→



ふれあいサロン活動：向島江奥地区 23年つづく『イキイキ広場』

江奥地区の、ふれあいサロン「イキイキ広場」は、23年間継続して活動しています。

これまで永くつないでこられた諸先輩達に感謝し、携わらせていただくことをうれしく思っています。

民生委員の方々にも出席いただき見守って頂いております。毎月、教養講座・音楽・体操等計画を立て楽しんでいます。音楽講師に導かれ、体を動かすのに、うまく動かず、頭を回転させて頑張ったり、ゲームでは、グループ分けし、得点をつける。記録するスタッフも得点の計算に齢をかくせず頭を使う。出席者の皆様ものに当たらず、思わず奇声をあげたり、励ましの声援を受けたりと笑顔が絶えません。

また、「お出かけサロン」では、いつもと場所を変えて新鮮な空気を吸い、気分を変え、散策したり、ゲームをしたりと楽しい時間を過ごします。

参加された方々から、「今日は楽しかった。音楽に体や手・足がついていかず、鈍くなっているのを感じた」「久しぶりに顔が、クシャクシャになるほど笑った」等の声を聞くとうれしく、力をもらえます。

これからも地域の皆様もスタッフも年齢を重ねますが、楽しく続けていきたいと思っております。



お茶の間サロン「ふくふく」が オープンしました

御調町市公民館で毎週火曜日 10:00～12:00にお茶の間サロン「ふくふく」が活動を始めました。

喫茶スペースでコーヒーをいただき、参加者とボランティアが会話を楽しんでいます。

みなさんもぜひ、サロンへお立ち寄りください。楽しい会話とコーヒーが自慢です。



「土堂ふれあいサロンほっとかん」 がオープンしました

4月に土堂地区で新しくふれあいサロンが立ち上がりました。地域の仲間が集まり、行事の後はゆったりと茶話会を楽しんでいます。同じ地域に住んでいてもなかなか顔を合わせる機会が少ない方もおられ、「サロンで会うとホッとすると話してくださる参加者もいます。地域の方の元気の場になればと願っています。」



尾道ボランティア連絡協議会 サークル活動紹介

「?(はてな)会」を立ち上げました

～不(富)登校とひきこもりの居場所創り～

不登校とひきこもりを含めた全ての若者や子供には、底知れないエネルギーがあります。不登校と引きこもりには相関関係があり、不登校の不は多様性に富んだ富登校です。富登校のエネルギーを削ぐ行為は無意識を含め、本人をとりまく社会が与えています。

何が好きで何に興味を持つかが無限力のドアを開ける入口になると考えています。ドアの入口を知る一手法として、楽しい居場所創りが必要と考えて、?(はてな)会を設立しました。

会は「楽しさが元気の源」をキーワードとしてエネルギーを高める為、参加者と支援者が互いに楽しさを育てる会になる様に目指しています。また、?会は「はてな」から「答え」が生まれる過程を楽しむ会でも有ります。現在の居場所創りの一部をご紹介させていただきます。

- 第二火曜日 9:00～10:00 「健康を楽しむ会」
- 11:00～11:45 「歌を歌って楽しむ会」
- 12:00～14:00 「ランチを楽しむ会」
- 第二木曜日 10:00～12:00 「モルックを楽しむ会」
- 13:00～14:00 「工作を楽しむ会」

問い合わせ先 ☎090(4654)0036 ?会代表 赤坂 均

活動拠点の一つ、
ツリーハウス前



『チームオレンジ 整備事業』



認知症になっても安心して自分らしく暮らし続けられる共生の地域づくりをめざし、認知症の人や家族のニーズ・困りごとに対して、認知症サポーターや本人・家族、地域、専門職等と一緒に考えて、支援をつなぐ仕組みである「チームオレンジ」を地域ごとに整備します。

尾道市チームオレンジ第2号・第3号登録

『チームオレンジやまびこ』

『チームオレンジ吉浦』

オレンジカフェ（認知症カフェ）の新たな開設にあたり、チームオレンジを組みカフェを運営しています。カフェの開催を通して声かけや見守り等をおこない、皆が安心して暮らせる地域を目指します。



チームオレンジやまびこ



チームオレンジ吉浦

尾道市社会福祉協議会では、チームオレンジの立ち上げや運営支援、各関係機関との連携体制づくりなどお手伝いさせていただきます。

問い合わせ先 社協地域福祉課 ☎0848(22)8385

オレンジカフェ（認知症カフェ）の紹介

🍊 令和6年3月に新たにオープンしました! 🍊

【オレンジカフェ吉浦】

日時：毎月第3日曜日 13:30～15:00

場所：いきいきサロン吉浦（吉浦町26-16）

参加費：100円（どなたでもお気軽に参加できます）

主催団体：チームオレンジ吉浦

問い合わせ先：☎090-6406-8262（代表 亀田）



～代表より～

認知症の理解及び防災力の向上を進めて、地域の総合力向上が急務であると思っています。地域のみなさんと元気におしゃべりする楽しいカフェです。どなたでもご参加いただけますので、ぜひお越しください！



在宅介護者の集い

不安や悩み、心配ごとはありませんか。ちょっとした疑問でも大丈夫、同じ立場の者同士です。お気軽にご参加ください。男性介護者の参加も増えていきます。

参加希望の方は下記まで申し込みをお願いします。

日時 6月25日(火) 13:30～15:00

場所 総合福祉センター2階 会議室

内容 高齢者の栄養について&交流会

講師 健康推進課 栄養士

申込期限 6月21日(金)

協力 尾道市認知症の人と家族の会
尾道市西部地域包括支援センター

申込先 社協地域福祉課 ☎0848(22)8385



65歳以上の 高齢者の方の なんでも相談会

高齢者やそのご家族の方などが抱えておられる、介護や生活の困りごと、物忘れなどの悩みや不安、疑問など、なんでもご相談いただける相談会です。

日時：6月26日(水) 10:00～11:30

7月24日(水) 10:00～11:30

場所：イオンスタイル尾道 東入口

《問い合わせ先》

尾道市地域包括支援センター ☎0848(56)1212

尾道市西部地域包括支援センター ☎0848(21)1262

※会場にお越しの際は、マスク着用のご協力をお願いします。また、発熱や咳などの風邪症状、体調がすぐれない場合は来場をご遠慮ください。



よりあい広場

※尾道市在住の方ならどなたでも参加できます。

「阿波おどり」

優雅で華やかな踊りに酔いしれましょう♪

日時 6月23日(日) 10:00~11:00

場所 総合福祉センター4階 大会議室

演者 しまなみ天風連のみなさん

参加費 無料

定員 100名

※人数把握のため、事前に申し込みをしてください。



老人福祉センター

※尾道市在住60歳以上の方が対象です。

「呼吸法と体操」

正しい呼吸法を知って、体操の効果を上げましょう!

日時 6月27日(木) 10:00~11:00

場所 総合福祉センター4階 大会議室

講師 前原 照子さん

定員 100名

参加費 無料

※直接会場へお越しください。



障害者福祉センター

※尾道市在住の障害者手帳をお持ちの方が対象です。

つどい「香り袋づくり体験」

香りの歴史についてのお話もあります。

日時 6月27日(木) 10:00~11:30

場所 総合福祉センター1階 和室

講師 高橋佛壇店

参加費 1,000円(材料代)

定員 20名

申込方法 電話・社協窓口にて受付



児童センター

※児童センターは、0歳から18歳未満の子どもたちを対象とした施設です。(就学前の子どもは、保護者同伴)

子どものための健全な施設で“あそび”を通して子どもの想像力・自主性・社会性を育むために様々な活動や行事を行っています。

■開館時間が2部制に変更になりました。

10:00 ~ 11:45/13:00 ~ 16:45

(12:00 ~ 13:00 の間は閉館)

「☆忍者ショー」

手裏剣や甲冑、模造刀などを使った体験型忍者ショー。忍者になりきって楽しもう!

日時 6月30日(日) 13:30~15:00

場所 総合福祉センター2階 児童センター内

講師 劇団おぐら座

対象者 尾道市内在住の3歳~小学生とその親子

参加費 無料

定員 50名

申込方法 6月14日(金) 9:30~

電話・社協窓口にて受付



母子・父子福祉センター

※ひとり親家庭、子育て中の親子の方が対象です。

就労支援講座 受講生募集 パソコン教室 入門編

日時 7月4日~9月12日

毎週木曜日

19:00~21:00 全10回

場所 総合福祉センター

内容 パソコンの基本操作、文章入力、簡単な表の作成等学習します。

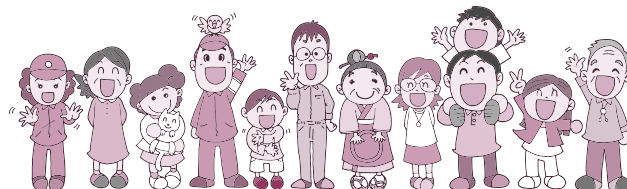
講師 (株)尾道キャリアスクール

対象 ひとり親家庭

受講料 3,000円(テキスト代込)

定員 10名(定員になり次第締め切ります)

申込期限 6月21日(金)



暮らしサポート通信 vol.23

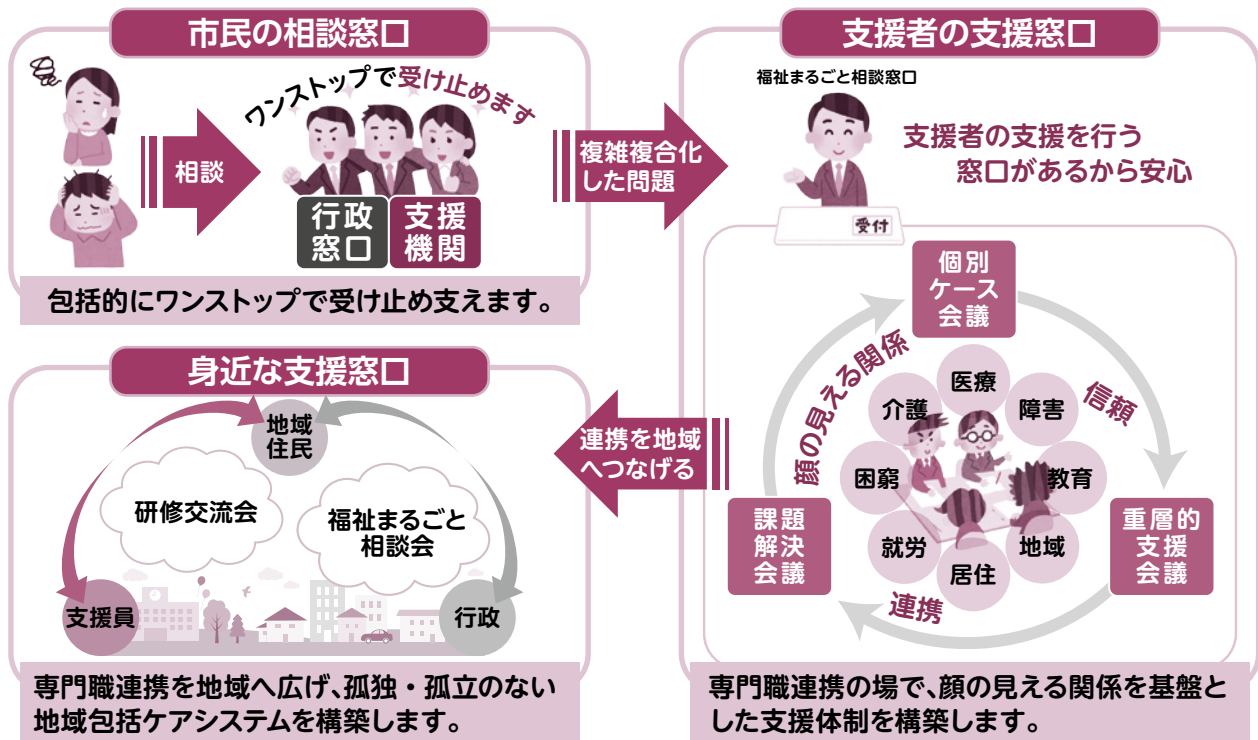
令和6年度から

重層的支援体制整備事業がスタートしました!

重層的支援体制整備事業とは

地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応するため、包括的な支援体制を構築することを目的に、分野を超えた連携体制を強化し、三つの理念を柱に地域共生社会の実現を目指します。

三つの理念



令和6年度の主な取り組み

- 多機関協働のネットワークの強化を目的に、①おのみち会議②研修交流会③福祉まるごと相談会を実施します。
- 「権利擁護」に関わる課題解決を目的に、専門職と共に協議を行い取り組みを進めます。

①おのみち会議

- 複合多問題解決の仕組み作り
- 支援の隙間への対応の検討
- 行政と福祉に関わる多機関が参加する協働づくりの場



②研修交流会

- 市内の支援機関が参加
- 顔の見える関係性を構築
- 複合多問題への対応に向けた“チーム力”の向上



③福祉まるごと相談会

- 地域と支援機関のつながり作り
- 地域の“困った”を気軽に相談できる場



リョービ社会貢献基金 から活動助成

NPO 法人リョービ社会貢献基金（理事長 浦上 彰様）から、3月下旬に、御調町内のボランティアグループ「朗読録音ボランティアひばり会」、「みつき手話サークルひよこ」、「オレンジカフェ耳をすませて」と「丸河南ふれあいサロンなごみ」の4団体に対し、活動助成金を頂きました。今後の社会福祉活動の充実に活用させていただきます。ありがとうございました。

NPO法人 リョービ社会貢献基金
ボランティア活動助成金 贈呈式



赤い羽根共同募金

令和5年度 募金実績の報告



募金額 **18,208,216円**

ご協力ありがとうございました!

令和5年度の赤い羽根共同募金運動では、市内の各世帯や法人・事業所、学校など、市民の皆様の温かいご支援をいただき、ありがとうございました。

皆様からいただいた募金は、令和6年度の福祉活動資金として、尾道市内の地区社協や福祉団体、ボランティア団体、尾道市社協の福祉事業等に活用させていただきます。

今後も、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和
6年度

第1回フードドライブを実施します

ご家庭で「食べきれない」「使いきれない」といった食品があれば、ご寄付をお願いします。

受付日時：6月10日(月)～6月14日(金) 9:00～16:00

受付場所：尾道市総合福祉センター1階 暮らし支援課(尾道市門田町 22-5)

問い合わせ：☎0848(22)2114

取り扱う食品：お米・乾麺・インスタント食品・レトルト食品・食用油・調味料・缶詰・菓子類等

《注意事項》

- 賞味期限が記載されていて、期限が2か月以上あるもの
- 未開封で、包装が破れていないもの
- 常温で保存できるもの
- 食品の説明が日本語表記されているもの



福祉総合相談

場所：総合福祉センター 【予約受付：☎0848(21)0322 平日9～17時まで】

暮らしの中の心配ごとや悩みごとを、専門相談員がお伺いいたします。お気軽にご相談ください。

相談担当	相談日時	相談内容
法律(弁護士)	要 予 約 6/19, 7/17, 8/21 毎月1日から予約受付	13:00～16:10(約30分)
法律(司法書士)	6/13, 7/11, 8/8	13:00～16:10(約30分)
こころの悩みごと (傾聴ボランティア コスモス)	毎週月曜日	10:00～16:00

【暮らしサポートセンター尾道】様々な理由で生活にお困りの方のご相談を受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

受付日時<総合福祉センター>月～金(祝日、12月29日から翌年1月3日までを除く) 9時～16時

ご相談、問い合わせ ☎0848(21)0322 FAX 0848(22)9111 Eメール: kurashi@onomichi-shakyo.jp

ご寄付ありがとうございました (令和6年3月11日~令和6年5月10日受付分)

寄付金の掲載につきましては、寄付者のご了承をいただき、掲載させていただいております。(敬称略、単位円)

<p>【本所受付分】</p> <p>(3月分) 工藤 基昭 (浦崎町 亡父 寿人) 金一封 小川 文男 (木ノ庄町 亡妻 定子) 金一封 寺曾 登 (天満町 亡父 美喜登) 金一封 石矢 泰 (東則末町 亡母 君子) 金一封 故 藤本 和歳 (つくば市) 130,000 青山 慎一 (栗原町 亡母 信子) 金一封 仁井舎典俊 (久山田町 亡母 文子) 金一封 岡田 有三 (日比崎町 亡義母 亀田千里) 金一封 村上美奈子 (百島町 亡義母 リツエ) 金一封 匿名 (2件) 金一封</p> <p>(4月分) 檀上 節子 (浦崎町 亡母 サチ子) 金一封 西山美智子 (木ノ庄町 亡夫 修) 80,000 後藤 祐司 (日比崎町 亡父 芳久) 金一封 飯塚 和子 (久保町 亡夫 義博) 金一封 大村 真史 (浦崎町 亡父 武徳) 金一封 匿名 (3件) 金一封</p> <p>(5月分) 河尻 康登 (神田町 亡父 克宏) 金一封 桑田多佳子 (浦崎町 亡母 ツルミ) 金一封</p> <p>【御調支所受付分】</p> <p>(3月分) 岡田 博 (御調町中原 亡妻 元子) 金一封 高山 祥子 (御調町白太 亡夫 直樹) 金一封 小川 博史 (御調町神 亡伯父 三千男) 金一封 藤守 芳治 (御調町大塔 亡義母 タマヨ) 金一封</p> <p>(4月分) 高西 浩司 (御調町公文 亡母 シズ子) 金一封 高上 正彦 (御調町高尾 亡母 スエコ) 金一封 清川ヤス子 (御調町大蔵 亡夫 正章) 金一封</p>	<p>【向島支所受付分】</p> <p>(3月分) 住岡 啓生 (向島町 亡母 初江) 金一封 村上 由子 (向島町 亡夫 向永) 金一封 新田 邦正 (向島町 亡母 富美子) 金一封 舟橋 正博 (向島町 亡母 アキコ) 金一封</p> <p>(4月分) 林原 正待 (向島町 亡父 九理) 金一封 樋口 尚之 (向島町 亡母 恭子) 金一封 横山 雄一 (向島町 亡父 公司) 金一封 水谷 孝美 (向島町立花 亡夫 昭則) 金一封 岡本 郁美 (向島町岩子島 亡夫 敏機) 金一封 半田三代次 (向島町 亡妻 敬子) 金一封 岡野 一司 (因島田熊町 亡母 スエノ) 金一封 浜田 博文 (向島町立花 亡父 七郎) 金一封 新宅 公子 (向島町 亡夫 昭二) 金一封 匿名 (1件) 金一封</p> <p>(5月分) 高原 正巳 (向島町 亡母 博子) 金一封 林原 智 (府中市 亡母 静枝) 金一封</p> <p>【因島支所受付分】</p> <p>(3月分) 松野 文則 (因島土生町 亡母 ウメノ) 200,000 村上 史江 (因島田熊町 亡父 茂) 金一封</p> <p>(4月分) 松浦 博臣 (因島中庄町 亡父 久) 金一封 村上 公一 (因島大浜町 亡母 イホコ) 金一封 宮地 則行 (因島中庄町 亡父 敏信) 金一封 匿名 (1件) 金一封</p> <p>(5月分) 井川 謙次 (因島中庄町 亡母 恵子) 金一封</p> <p>一般寄付 さつき会 (市OB) 15,000 佐藤 加都子 (栗原西一丁目) 金一封 園芸同好会 金一封</p>	<p>広島県東部児童福祉研究会 (福山市) 98,947 広島県東部児童福祉研究会 (福山市) 切手660円分 高上 博史 (御調町綾田) 金一封 広島県退職公務員連盟因島支部 (因島大浜町) 金一封 瀬戸田町グラウンドゴルフ協会 (瀬戸田町) 金一封 はつらつメンズクラブ (瀬戸田町) 30,984 匿名 (2件) 金一封</p> <p>市社協指定寄付金(計) 910,563 地区社協指定寄付金(計) 860,000</p> <p>物品寄付 (有)モアイ釣中 (因島田熊町) 釣り餌1年分 因島郷心会 (因島土生町) 絵本、児童書36冊 (株)セプルミエール 代表取締役 山田美妙 (高須町) 書籍20冊</p> <p>会費ご協力 ありがとうございました 市社協の運営に対しまして、ご理解とご協力をいただきました賛助会員・団体会員の方々です。 (令和6年3月11日~令和6年5月10日受付分) (敬称略、順不同)</p> <p>賛助会員 NTT尾道電友会 かな同好会 井上 寛 内海 耕作 石井 延明</p> <p>賛助会員 よろずボランティア「たんぽぽ」 向島手話サークル「高見」 朗読ボランティア「ともしび」 向島点字サークル「きずな」 潮風おはなしクラブ</p>
---	---	---

市社協「会員」募集のお願いとお知らせ

尾道市社会福祉協議会では、皆様からお寄せいただいた貴重な会費を、地域活動の充実のために活用させていただいております。

「会員制」についてのご理解をいただける方は、下記の会費へのご協力をよろしくご願ひ申し上げます。賛助会費にご協力いただきました会員の方は、確定申告により所得税法の税額控除が受けられるようになりました。



《会員の種類》

世帯会員	会費 (年間)	150円
団体会員	会費 (年間)	3,000円
賛助会員	一口	1,000円

《令和5年度の状況》

世帯会費	6,720,500円
団体会費	177,000円
賛助会費	1,589,000円
合計	8,486,500円



2024年度地域づくり講演会

能登半島地震災害の現状と求められるボランティア活動

能登半島地震の被災地支援の現状について知り、ボランティア活動者として災害時にどのような支援が出来るかを考えます。

日時 6月21日(金)13:30~14:30

場所 総合福祉センター

- ①尾道会場…尾道市総合福祉センター(定員:40名)
- ②御調…御調保健福祉センター(定員:15名)
- ③向島…愛あいセンター(定員:30名)
- ④因島…因島総合福祉保健センター(定員:30名)
- ⑤瀬戸田…瀬戸田福祉保健センター(定員:20名)

※講師は尾道会場で講演されます

講師 一般社団法人BIG UP石巻

代表理事 阿部 由紀さん

テーマ 「能登半島地震災害の現状と求められるボランティア活動」

対象者 ボランティアに興味・関心のある方など、どなたでもご参加いただけます。

申込方法 電話または申込フォームにて受付

申込先 社協地域福祉課 ☎0848(22)8385

御調支所 ☎0848(76)1231

向島支所 ☎0848(45)2113

因島支所 ☎0845(22)6562

瀬戸田支所 ☎0845(27)3846



◀申込フォーム

できることから始めよう
防災研修

令和6年4月、愛媛県等で震度6弱の地震が発生しました。他人事ではすまされない時がきています。

災害に関する基本的なことから学びます。今できることから災害対策をしてみませんか。

日時 7月9日(火)13:30~15:00

場所 因島福祉保健センター(はっさく交流館)
(因島田熊町1315番地1)

内容 災害の基礎知識
非常用持ち出し袋のつくりかた

講師 尾道市総務課生活安全係 信藤 俊壮さん

参加費 無料

※人数把握のため事前申し込みをお願いします。

申込・問い合わせ先 社協因島支所 ☎0845(22)6562

『広島県災害支援』

災害ボランティア事前登録の募集

災害に備え、ボランティアの事前登録を募集します。もしもの時のために、あなたの力を貸してください。

◇募集対象…広島県内在住者

(個人・高校生以上)

◇活動内容…県内発災時の被災者支援活動

(住家などの生活復旧活動等)

◇登録期間…令和7年3月31日まで

※登録は自動継続しないため、毎年度の新規登録手続きが必要です。

◇活動までの流れ(イメージ)



募集のお知らせメール

【問い合わせ先】

社協地域福祉課

☎0848(22)8385

E-mail: chiiki@onomichi-shakyo.jp

事前登録は
コチラ



令和6年
御調地域
夏休み

ヤングボランティア
~託児体験~

0歳~3歳児を預かり、託児ボランティアと一緒に保育する体験学習です。

日時 8月22日(木)9:30~11:45

場所 みつぎいこい会館

対象 高校生

定員 先着10名

申込・問い合わせ先 社協御調支所 ☎0848(76)1231



ボランティア研修会参加者募集中

ボランティアの活動に興味がある方を対象に、ボランティアの基礎について学ぶ研修会を開催します。

日時 7月31日(水)13:30~15:00

場所 御調保健福祉センター2階 機能訓練室

講師 福山平成大学福祉保健学部

教授 中嶋 裕子さん

御調地区ボランティア連絡協議会

内容 ボランティアの役割、魅力、心構えなど基礎について学びます

参加費 無料

申込・問い合わせ先 社協御調支所 ☎0848(76)1231